

# 改善によるコストダウンで現場力をアップする 生産性向上と コストダウン

[香川県高松市開催]

## 研修のねらい

企業の利益を上げるためには、コストダウン活動が重要になります。原材料や動力費の上昇、競争の激化の中、継続的な売上増加や利益の確保が難しい現在の経営環境では、製造コストを把握し、管理していくことが一層求められています。

この研修では、コストが企業経営に与える影響を理解した上で、原価計算やコストダウン手法を学びます。モデルケース研修を通して現場での実践力を高め、自社のコストダウン活動につなげます。

## 研修のポイント

- ☑ 原価の把握と分析の仕方が理解できます。
- ☑ コストダウン実践の着眼点が理解できます。
- ☑ 演習を通して実践的に習得し、自社での再現性が高まります。

## 研修期間

2024年  
2/14(水) ~ 2/15(木)

## 対象者

製造部門責任者、管理者、  
リーダー等

- ・コストダウンの必要性を感じている方
- ・コストダウンの実践ポイントを知りたい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

## 会場

かがわ国際会議場

香川県高松市サンポート2-1  
高松シンボルタワータワー棟6階  
JR高松駅から徒歩で3分  
ことでん高松築港駅から徒歩で5分  
高速道路高松西インターから車で20分  
高速道路高松中央インターから車で20分

月日	時間	科目	内容
2/14 水	9:45-10:00	開講式・オリエンテーション	
	10:00-12:30	企業活動と 原価管理・計算	原価構成の理解を深め、原価管理と原価計算の基礎を演習を通じて学びます。 ・製造業の原価構成 ・原価管理とは(材料費、労務費、経費) ・原価計算の基礎(直接原価計算、損益分岐点分析)
	13:30-18:00	コストダウンの 着眼点	コストダウンの着眼点や、実際に改善を進める上で必要となるムダの算出について、事例を通して学びます。 ・費用別コストダウン(材料費、労務費、経費)の着眼点 ・現場に潜むムダ、ムダの金額換算 ・生産性とは?
2/15 木	9:30-12:30	工場における コストダウン活動 の実践ポイント	企業の利益計画から、工場・職場のコストダウン目標を展開し、具体的なコストダウン施策と実行計画を立て、PDCA管理を進める手順を説明します。 ・コストダウン目標管理の推進手順 ・コストダウンを実現する改善事例
	13:30-17:30	【演習】 自社のコストダウン 実践計画	自社の原価データをもとに、原価上の課題を明確にし、コストダウン目標を達成するための施策とその目標値を決定し、発表します。
	17:30-17:40	終講式・修了証書の授与	

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

## 講師紹介(敬称略)



(一社) 中部産業連盟 執行理事 主席コンサルタント

佐藤 直樹 (さとう なおき)


2002年中産連入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。JRCA登録主任審査員(ISO9001:品質マネジメントシステム)。全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント。専門分野はVM(見える経営・見える管理)活動の推進、品質管理を含むFMS(フレキシブル生産システム)の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。著書に「新まるごと工場コストダウン事典(共著)」など。



# お申し込み方法

自治体、団体等の助成制度を利用できる場合があります。お問合せください。

## お申込みから開講までの流れ

<b>1 お申込み</b>	<b>Webページからオンラインにてお申し込みください。</b> <b>受領後は事務連絡ご担当者あて確認メールをお送りします。</b> ※自治体等による受講料の半額助成制度など、さらにお得に受講いただける仕組みがあります。お申込前にご確認ください。 ※開講日の2週間前を過ぎたお申込についてはお問い合わせください。 <a href="#">四国キャンパス 研修一覧</a> <a href="#">検索</a>	<b>オンライン 申込</b> 
<b>2 受講決定</b>	開講日の約1カ月前に、再度メールにて「受講受入の決定について(受講決定通知書兼受講料振込依頼書)」等の関係書類をお送りします。	
<b>3 受講料のお振込み</b>	期日までに所定の金額をお振込みいただきます。 ※振込手数料は貴社にてご負担願います。 ※受講料納入後にキャンセルされる場合、時期に応じて納入額の全額または一部を申し受けます。あらかじめご了承ください。	
<b>4 開講</b>	当日は、筆記用具、名刺等をご持参のうえ、会場にお越しください。 会場は講座により異なりますのでご注意ください。	

### [ 注意事項 ]

- ※募集定員になり次第「締め切り」とさせていただきます。お早めにお申し込みください。
- ※定員を超えるお申込みがあった場合は、「キャンセル待ち」となることがあります。
- ※1社3名様を超えるお申込みの場合は、4名様以降をいったん「キャンセル待ち」とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

### [ 個人情報の保護について ]

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

## 受講対象企業

資本金又は従業員数のいずれかが下記の表に掲げる範囲に該当する日本国内の中小企業の経営者・管理者・従業員、後継者の方なら年令・学歴等は問わず、どなたでも受講できます。

※事業協同組合や企業組合などの中小企業団体は受講対象に該当しますが、財団法人、一般・公益社団法人、医療法人、農事組合法人、NPO等の法人は受講対象に該当いたしません。詳しくはお問い合わせください。

※経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関連する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

区分	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種 (*1)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

\*1 その他の業種には、鉱業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。

## 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 (中小機構)

中小機構は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期に至るまで、企業の成長ステージに合わせた幅広い支援メニューを提供しています。地域の自治体や支援機関、国内外の他の政府系機関と連携しながら中小企業の成長をサポートしています。中小企業大学校は、中小機構が全国で運営する中小企業と中小企業を支援する機関のための研修施設です。

## 中小企業大学校 四国キャンパス (中小機構 四国本部)

中小企業大学校は、既存の業界や市場の枠を超えて、デジタル技術などを活用しながら生産性の向上や事業拡大を牽引する中小企業の中核人材を育成する研修施設です。基盤となる経営知識に加え、経営に関する分析力、洞察力、統合力、意思決定力などの経営に必要な能力と専門知識を習得する研修を行っています。令和元年度より、従来の9つの大学校やWEBeeキャンパス(オンライン校)等に加え、四国キャンパス(中小機構四国本部)を開校しました。

## お問合せ

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部 人材支援部 人材支援課  
香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7F

TEL 087-897-3101 (ダイヤルイン)

